

都道府県退職校長会の歩みと展望

北海道

北海道退職校長会

設立 昭和40年5月23日

1 会の歩み

昭和39年10月、9名の世話人により会の組織化が進められ、昭和40年2月6日に北海道退職校長会結成準備世話人会を開催。同年5月23日に『北海道退職校長会』が設立された。会長に久田儀兵衛氏を選任、会員数は236名。以来60年、「会員の福祉増進を図り、北海道の教育振興に寄与する」とした設立の精神は、諸先輩により脈々と受け継がれ、組織は拡充した。平成16年頃ピークを迎えたが、その後、学校数減、年金支給時期の延伸、定年延長、更に所属意識の変化などから会員の減少が続いている。令和6年12月1日現在、30支部8地区、会員数2,300名。

令和7年は創立60周年の節目に当たり、5月に記念事業として式典・祝賀会を開催する。また、記念誌「道程No.6」を7月に発行する。

会員の一人ひとりが、設立の精神を再確認すると共に、絆を深め、会の維持・発展への誓いを新たにすることを願う。

2 本会の目的及び事業

本会は、会員の福祉増進並びに相互の親睦をはかるとともに、主体的に研修をすすめ、あわせて北海道の教育振興に寄与することを目的とし、次の事業を行う。

- (1) 会員の親睦、福祉増進に関する事
- (2) 年金等の改善、叙勲制度の充実に関する事
- (3) 会員の研修、生涯学習の振興に関する事
- (4) 組織の充実強化に関する事
- (5) 会員に対する情報の提供、交流に関する事
- (6) 関係機関、団体との連携・協調に関する事
- (7) その他目的達成に必要な事



令和6年度 支部代表者会

3 特色ある活動事例

- ① 支部代表者会…事務局及び3部会より事業の執行状況の報告。その後、支部交流を行う。令和6年度は、更生保護委員の講話、コロナ後の支部の活動について交流した。
- ② 地域懇談会…全道を10地区とし10年一巡で実施する。「地域内支部間の交流と本部を交えて共通する課題等について懇談し、理解を深め合う」ことを目的とする事業。令和6年度は、道北旭川・宗谷地域懇談会を実施した。

4 「北海道教育の日」

平成18年11月1日に制定。令和6年1月現在26市町村に制定されている。

令和6年11月1日に、第17回制定記念行事を行った。「次世代の産業の創り手を育てるために」と題して、2つの講演が行われた。